

平成20年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	9.教育費	事業名	3.中学校コンピュータ利用教育費						
項	3.中学校費	細事業名							
目	2.教育振興費	担当課・係	学務課	(執行課: 学務課)					

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業							(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	75,378	要 求								75,378
決定額			決 定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	英知を伝え、心豊かに明日を育むまちづくり/学校で楽しく安心して学べるまちづくり/中学校でコンピュータ利用教育									
	【中学校コンピュータ等整備に関する業務】	施策体系コード	03-02-01-30-50			事業番号	216-1					
	中学校における情報教育の推進を図るため、パソコン、周辺機器、	総事業費	491,839千円					事業期間	平成18年度～平成22年度			
	消耗品及びソフトの整備を行い、生徒がパソコンを利用できる環境	年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度					
	を整備する。		102,685	105,007	93,419	91,260	99,468					
(事業実施に関する根拠法令)												

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 各中学校において使用するパソコン機器及びソフトウェアの賃借、学校図書館システムサポート委託、回線使用料等の経費である。	(事業の目的) 情報教育の一環として、学校にパソコンを整備し、情報化社会に対応する人材の育成を図る。	(事業の効果) パソコンの整備により、多様で高次の授業展開が可能となる。
(事業実施上の問題点) 機器の増設に伴い、プリンターインク等の消耗品費が不足し、パソコン機器を使用する上で支障をきたしている。	(前年度からの見直し点) 各校からの要望に基づき、消耗品費について増額した。教育委員会と学校及び学校間の事務連絡を密にするため、既に設置されている事務室の庁内LANを分岐、延長して職員室用に設置する。	(見積についての特記事項) 職員室用市役所LAN内パソコン